



【募集人員】 市内在住の中学生（16名）  
 【派遣日程】 平成29年8月18日（金）～25日（金）

【自己負担】 20,000円（アルバム・保険代金等）

渡航手続費用（旅券印紙代等）、事前・事後研修に参加するための交通費、旅行中の個人的な費用等は別途必要です

### 応募の条件

- ◇明確な目的意識をもち、派遣に対して熱い思いを持って参加できること。
- ◇チームの一員として責任ある行動がとれる者。
- ◇現在岐阜市在住の中学生であること。
- ◇健康で体力に自信があること。
- ◇事前事後の研修及び説明会にすべて参加できること。
- ◇保護者の同意が得られた者であること。
- ◇応募時及び選考後に本人が在籍校校長に申し出ること。
- ◇パスポートの有効期限が出発日時点で6ヶ月以上あること。
- ◇過去の本事業に参加していないこと。

※学校行事、部活動の大会等の日程を確認の上、応募いただきますようお願いいたします。

### 選考方法

応募書類、課題作文、面接による選考を行い、派遣生を決定します。

◇選考会日時 平成29年5月13日（土）9:00～

◇会場 中央青少年会館

住所：岐阜市明德町11番地

※面接等の詳細は5月初旬に応募者に通知します。

※駐車場は、中央青少年会館南側をご利用ください。

《課題作文》

面接日に800字程度の作文を書きます。作文の課題は当日示します。

\* 選考結果は、5月下旬に、文書にて通知します。

本事業の内容、日程等は国際情勢等諸般の事情により変更する場合があります。

※アレルギーや障がいなどで心配のある場合は、必ず申し込みの前にご相談ください。

### おもな行程

1日目：中部国際空港⇒チェンライ空港へ

2日目

一般的な観光ではなく、人との交流や実験を中心とした内容・日程です。

※黄金の三角地帯を歩き、「幸せ」について考えたことを発表します。

・学校や寮、民家や市場などの訪問と交流  
 ・タイの若者とのふれあいと交流等

7日目

8日目：バンコク国際空港⇒中部国際空港へ

### 事前・事後研修

【派遣生・保護者事前説明会】

5月27日（土）13:30～17:00

（中央青少年会館）

研修①：英会話研修・役割分担他

6月11日（日）13:30～17:00（中央青少年会館）

研修②：タイの歴史や文化、タイ語研修他

タイ人との交流

6月25日（日）13:30～17:00（中央青少年会館）

研修③：名古屋研修・英語で岐阜を紹介

7月25日（火）9:00～21:00

（名古屋タイ王国総領事館・岐阜公園・鶴飼）

【派遣生・保護者最終説明会】

8月 5日（土）13:30～17:00

（中央青少年会館）

研修④：海外渡航の準備と心得

8月5日（土）13:30～17:00（中央青少年会館）

研修⑤：現地での体験をふりかえって

9月3日（日）13:30～17:00（中央青少年会館）

研修⑥：体験報告会

10月9日（月・祝）10:00～12:15（メディアコスモス）

※10月1日（日）午前中に体験報告会リハーサルを行います。

\* 研修の内容は変更する場合があります。

\* 上記の保護者説明会には、保護者の参加が必要です。

### 申し込み・問い合わせ先

参加申込書に、必要事項を記入し、期間内に下記まで送付するか直接持参してください。

《申込書の入手方法》

\* 各学校にお預けしてあります。

\* 「岐阜市ホームページ」トップの「募集情報」からダウンロードできます。

《募集期間》

平成29年4月10日（月）～4月27日（木）

※最終日17時必着

《あて先・問い合わせ先》

〒500-8720 岐阜市神田町1丁目11番地

岐阜市教育委員会 青少年教育課内

「夢プロジェクト事業実行委員会」事務局宛

Tel.(058)214-2367

### 28年度事業「夢inカンボジア」に参加して

カンボジアには今もなお、600万個以上の地雷が埋まっている。私たちは、地雷から歩いて3分離れた場所に立った。3分というのは、地雷に火をつけた人が歩いて安全な場所に逃げられるだけの時間だ。現地の方が導線に火をつけた。時計のコチコチという秒針と、心臓がバクバクする音だけが、妙に大きく聞こえた。シーンとした緊張と静けさの中で、私はじっと目を見開いていた。そして、ついに…（鈴木夏帆さん 現高校1年）

今、私が思い描いている将来の夢。自分は空港にいます。私は、多くの人と出会い、コミュニケーションをとっています。色々な言語で楽しい会話をしながら、仕事に励んでいる自分を想像するとワクワクします。研修後、新たな自分の姿が思い浮かぶようになりました。ツアープランナーとして働く自分です。“笑顔”という万国共通語で世界各国の方々と語り合える日を夢見て、私は自分の進路を歩んでいきます。（篠田帆乃香さん 現高校1年）